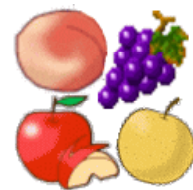




平成19年度 果樹情報 第3号

(平成19年5月2日)

福島県 農業総合センター



県内では、4月20日から22日にかけて、また4月23日から26日にかけて気温が低く推移したため、モモを除き果樹の生育ステージにやや遅れがみられています。

気象台の向こう1ヶ月の予報によると、天気は数日の周期で変わり、東北地方は平年に比べて晴れの日が多く、平均気温は平年並または高い見込みになっています。

今後の気象情報に注意し、防霜対策や結実確保など管理の徹底をはかりましょう。

1 気象概況

4月4～6半旬の平均気温は、4半旬が8.2 で平年より3.1 低く、5半旬が12.8 で平年より0.2 低く、6半旬が12.7 で平年より1.1 低い結果でした。

また、この期間の降水量は、4半旬は8mmで平年の61%、5半旬は36mmで平年の222%、6半旬は8mmで平年の53%でした。

表1 平成19年4月半旬別気象経過（県農業総合センター果樹研究所：福島市飯坂町平野）

月	半旬	平均気温()			最高気温()			最低気温()			降水量(mm)		
		本年	平年	平年差	本年	平年	平年差	本年	平年	平年差	本年	平年	平年比
4	1	8.4	7.9	+0.6	13.7	13.9	-0.2	3.3	2.0	+1.3	0.0	8.3	0.0
	2	10.0	9.4	+0.6	16.6	15.1	+1.5	4.3	3.9	+0.4	1.5	16.8	8.9
	3	11.0	10.5	+0.5	17.4	16.6	+0.8	5.6	4.6	+0.9	0.0	14.5	0.0
	4	8.2	11.3	-3.1	12.7	17.5	-4.8	4.0	5.3	-1.3	8.0	13.2	60.6
	5	12.8	13.0	-0.2	17.6	19.3	-1.7	8.7	6.9	+1.8	36.0	16.2	222.2
	6	12.7	13.8	-1.1	20.5	20.4	+0.1	5.1	7.5	-2.4	8.0	15.0	53.3
平均・合計		10.5	11.0	-0.5	16.4	17.1	-0.7	5.2	5.0	+0.1	53.5	84.0	63.7

2 生育状況

(1) 果樹研究所における生育状況は以下のとおりです。

ア モモ

「あかつき」の満開は4月20日で平年より1日早まりました。

イ ナシ

「幸水」の満開は4月29日で平年より1日遅く、「豊水」は4月27日で平年より2日遅くなりました。

ウ リンゴ

「ふじ」の開花(始)は4月29日で平年より1日遅く、「つがる」は4月29日で平年より2日遅くなりました。

エ オウトウ

「佐藤錦」の開花（始）は4月22日で平年より3日遅くなりました。

オ ブドウ

「巨峰」の展葉は4月28日で平年より4日遅くなりました。

表2 発芽・展葉状況

		発芽			展葉		
		本年	平年	昨年	本年	平年	昨年
ブドウ	巨 峰	4月19日	4月19日	4月24日	4月28日	4月24日	5月1日

表3 開花状況

			開花始め			満 開		
			本年	平年	昨年	本年	平年	昨年
モ モ	あかつき		4月9日	4月16日	4月22日	4月20日	4月21日	4月28日
		ゆうぞら	4月10日	4月17日	4月23日	4月20日	4月22日	4月29日
ナ シ	幸 水		4月22日	4月24日	4月27日	4月29日	4月28日	4月30日
	豊 水		4月15日	4月20日	4月21日	4月27日	4月25日	4月28日
リンゴ	つ が る		4月29日	4月27日	4月30日	未	5月2日	5月6日
	ふ じ		4月29日	4月28日	5月1日	未	5月3日	5月6日
ブドウ	巨 峰		未	6月6日	6月10日	未	6月9日	6月16日
オウトウ	佐藤錦		4月22日	4月19日	4月25日	未	4月24日	5月1日

(2) 県内の主要産地における5月1日現在の生育状況は以下のとおりです。

ア リンゴ

県北地方では「ふじ」は開花しましたが、県中地方では開花直前、会津地方では花蕾着色期～花蕾露出始期となっており、全体的に生育に遅れがみられています。また、リンゴの生育にバラツキがみられています。

イ ナシ

いわき地方の「幸水」は落花期を迎えています。県内の主な産地では4月29日～30日にかけて満開となりました。満開は平年と比べ1～3日の遅れがみられています。また、ナシの生育にバラツキがみられています。

ウ モモ

県内の「あかつき」の満開は平年より1日程度早まり、現在、落花期を迎えています。

エ オウトウ

開花（始）は平年と比べ3～4日の遅れがみられています。また、オウトウの生育にバラツキがみられています。

オ 晩霜害の状況など

県内では、4月4日及び5日、12日、20日の未明にかけて気温が低下し、リンゴでは「王林」「ジョナゴールド」などで、オウトウでは「正香錦」「紅秀峰」などで、また、カキ「蜂屋」に一部被害が見られています。

..... お 知 ら せ

本年は、果樹の発芽や開花が早まる可能性が高く、晩霜害を受ける危険性が高いことから、3月12日の週より、当センターのホームページにおいて、週に2回、主要樹種について、県内各地の生育ステージと危険温度についてお知らせいたしますのでご利用ください。

アドレス : <http://www4.pref.fukushima.jp/nougyou-centre/>

3 栽培上の留意点

(1) 防霜対策

開花期から幼果期は、耐凍性が最も弱くなりますので、気象情報に十分注意し、防霜対策を徹底しましょう。

事前対策としては、防霜資材の準備を徹底するとともに、下草は低く刈り込み（地温の上昇を図るため）、空気や土壤が乾燥している場合は適宜かん水を実施し、土壤水分を確保しましょう（乾燥条件は気温の低下が著しいため）。

なお、果樹研のリンゴ「王林」やオウトウの一部品種で雌ずいの褐変などの被害が確認されています。降霜による被害が見られた場合は、被害状況を確認の上、人工受粉の徹底により結実確保を図りましょう。

(2) 人工受粉

リンゴでは開花期を迎え、受粉が作業の中心となります。開花期が低温や強風、乾燥条件で経過すると結実率が低下する場合がありますので、このような条件下では人工受粉をより丁寧に行いましょう。

人工受粉の際に、花粉を石松子などで増量する場合には事前に発芽率を確認し、発芽率に応じた希釈倍数で増量しましょう。発芽率30%以下の場合は希釈しないでそのまま使用します。

なお、リンゴ「王林」などの一部品種では、凍霜害を受けている場合がありますので、被害状況を確認するとともに、中心花の雌ずい等に被害が見られる場合には、側花にも受粉します。また、人工受粉用の花粉採取を目的に「王林」の花を利用する場合は、できるだけ健全な花を利用するとともに、被害を受けた樹から花を採取する場合は、花粉の発芽率を確認した上で人工受粉に使用しましょう。

4 病虫害防除上の留意点

(1) 病 害

ア リンゴ黒星病、うどんこ病

開花期前後は重点防除期に当たりますので、黒星病またはうどんこ病の発生が多い場合は、落花直後に殺菌剤を使用しましょう。また、うどんこ病の被害葉叢は見つけ次第せん除して処分します。

イ モモ灰星病、オウトウ灰星病

花腐れ（灰星病）の発生がみられる場合は、果実への伝染源となりますので、見つけ次第除去し適切に処分しましょう。

ウ モモせん孔細菌病

せん孔細菌病対策として、落花10日後頃に殺菌剤を使用します。樹上に春型枝病斑がある場

合は、伝染源となりますので見つけ次第せん除して適切に処分しましょう。また、例年せん孔細菌病による果実被害が多い園では、可能な限り満開30日後までに袋かけを行いましょう。

エ ナシ黒星病

落花1週間後および5月15日頃（果樹研標準）に殺菌剤を使用しましょう。また、葉、果実に黒星病の発生が見られる場合は、見つけ次第摘除し適切に処分します。

(2) 虫 害

ア モモハモグリガ

果樹研における越冬世代成虫の誘殺盛期は4月21日でしたが、その後も途切れることなく現在も誘殺されています。昨年発生が多かったほ場で、4月6半旬から5月1半旬に防除を実施していない場合は、落花10日後に殺虫剤を散布します。なお、ミツバチ等設置園では巣箱回収後、速やかに防除を行います。

イ ハマキムシ類

リンゴモンハマキ越冬世代成虫の発生盛期は5月4～6半旬と推定されます。リンゴコカクモンハマキの発生もこれに準じますので、複合交信攪乱剤は5月15日頃までに設置しましょう。

ウ 主要鱗翅目害虫

ナシヒメシンクイの防除適期は4月6半旬～5月1半旬と推察されます。ミツバチ等設置園では巣箱回収後、速やかに防除を行いましょう。

エ リンゴハダニ

果樹研におけるリンゴハダニのふ化盛期は4月5半旬頃であったと推測されます。越冬卵密度の高かったほ場では、落花期以降の発生密度に注意し、要防除水準に達したら殺ダニ剤を散布します。

要防除水準：ハダニの場合、葉1枚当たりメス成虫1頭

オ カメムシ類

カメムシ類（クサギカメムシ）の越冬量は平年並みでした。越冬世代成虫による加害は果実がごく小さいうちから生じる場合があります。特に山間、山沿いの果樹園ではカメムシ類の飛び込みをよく観察し、集団的な飛来を確認した場合は速やかに防除を行いましょう。

病虫害の発生状況や防除情報については、病虫害発生予察情報（ホームページ <http://www.pref.fukushima.jp/fappi/>）等を活用し、適切に対応してください。

気象情報については、「うつくしま農林水産情報ネット農業気象情報システム」をご利用ください。

なお、ご利用頂くためには下記ホームページからの登録申請が必要です。

ホームページ <http://www.pref.fukushima.jp/keieishien/kenkyuukaihatu/kisho/weather2004.htm>